

火災危険性を有するおそれのある物質等に関する調査検討会（令和７年度第２回）議事要旨

1 開催日時

令和７年１０月２日（木）１０時００分～１２時００分

2 開催場所

WEB 会議

3 出席者

(1) 委員（敬省略、順不同）

新井 充（座長）、朝倉 浩一、岩田 雄策、熊崎 美枝子、芝田 育也、鶴田 俊、
番場 啓泰、三宅 淳巳

(2) オブザーバー（敬省略、順不同）

平河 顕也（厚生労働省）、藤田 治人（経済産業省）

(3) 事務局

加藤 晃一、根本 雄、馬場 光、山上 大地

4 配布資料

〔資料Ⅱ－１－１〕 「火災危険性を有するおそれのある物質」の調査結果及び対応について

〔資料Ⅱ－１－２〕 第一次候補物質の抽出結果※

〔資料Ⅱ－１－３〕 第二次候補物質の調査結果※

〔資料Ⅱ－１－４〕 流通量モニタリング物質の調査結果※

〔資料Ⅱ－１－５〕 社会的影響について※

〔資料Ⅱ－２〕 「消防活動阻害性を有するおそれのある物質」の調査結果及び対応について

〔参考資料Ⅱ－１〕 「火災危険性を有するおそれのある物質」の調査方法

〔参考資料Ⅱ－２〕 「消防活動阻害性を有するおそれのある物質」の調査方法

〔参考資料Ⅱ－３〕 毒物劇物の判定基準

※非公開情報を含むため一部委員限り

5 議事内容

(1) 「火災危険性を有するおそれのある物質」の対応（案）について

資料Ⅱ－１－１から資料Ⅱ－１－５により事務局から説明が行われた。

【委員】 第一候補物質である「1-ブロモ-3-クロロ-5,5-ジメチルイミダゾリジン

「2,4-ジオン」について、資料では酸化力がかなり高いとあるが、米国の事故報告書等で、この当該物質の危険性を調べられているデータはないのか。

【事務局】 事後報告書等には、当該物質がトリクロロイソシアヌル酸及びジクロロイソシアヌル酸ナトリウムと同様の酸化力を有しており、その高い酸化力が原因であるという情報しか得られなかった。

(2) 「消防活動阻害性を有するおそれのある物質」の対応（案）について
資料Ⅱ-2-2により事務局から説明が行われた。
特段の意見なし。

(3) その他
特段の意見なし。

6 閉会

以上